

太良

議会だより
News from the Assembly



太良町

平成27年度一般会計予算

50億466万2千円

contents 6月定例会

- 審議結果 3~4P
- 一般質問3名が登壇 5~7P
- 議会報告会 8P
- 茶々伊つづく亭模擬議会 9P
- 議会の主な活動・街角クイズ 10P

発行/太良町議会 編集/議会広報編集委員会
〒849-1698 佐賀県藤津郡太良町大字多良1番地6
TEL 0954-67-2151

<http://www.town.tara.lg.jp/>

議会の情報がインターネットで見られます。
太良町役場のホームページにアクセスし、議会情報をクリックしてください。

No.137

平成27(2015)年7月13日発行
初版発行/昭和56年8月1日

【さつきの花】

6月定例会

会期/6月5日～12日(8日間)

平成27年度 一般会計の補正予算総額 3,466万2千円

一般会計の主な補正

歳入

- ◆臨時福祉給付金 ……1,476万円
- ◆子育て世帯臨時特例給付金 ……345万円
- ◆さが段階チャレンジ交付金 ……223万5千円
- ◆身近なユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業費補助金 ……60万円
- ◆基金繰入金(財政調整基金・公共施設整備基金) ……3,247万6千円
- ◆コミュニティ助成事業費補助金 ……120万円

歳出

- ◆コミュニティ助成事業費補助金(蕪田区集会所フェンス設置事業) ……120万円
- ◆さが段階チャレンジ交付金事業補助金
 - 移住・交流・若者の定住促進事業 ……135万5千円
 - 集落の維持・活性化事業 ……88万円
- ◆臨時福祉給付金(支給対象者へ一律6,000円の支給) ……1,476万円
- ◆子育て世帯臨時特例給付金(対象児童1人につき3,000円の支給) ……345万円
- ◆橋梁維持補修事業 ……200万円
- ◆消防施設整備費補助金(油津区の防火水槽補修補助) ……136万1千円
- ◆地区公民館等整備事業費補助金(山根区公民館のトイレ洋式化補助) ……60万円
- ◆給食センター改築工事設計業務委託料 ……1,700万円

平成26年度 各会計最終予算総額

会計名	当初予算	予算総額	当初予算との比較
一般会計	49億9,500万円	54億7,241万4千円	4億7,741万4千円
山林特別会計	7,000万円	6,636万2千円	△363万8千円
後期高齢者医療特別会計	1億2,500万円	1億2,591万3千円	91万3千円
国民健康保険特別会計	17億3,100万円	19億5,069万8千円	2億1,969万8千円
漁業集落排水特別会計	6,300万円	6,999万6千円	699万6千円
簡易水道特別会計	1億円	1億311万1千円	311万1千円
水道事業会計	8,210万円	8,140万円	△70万円
町立太良病院事業会計	14億2,286万2千円	14億2,286万2千円	0
総計	85億8,896万2千円	92億9275万6千円	7億379万4千円

議案番号	件名と主な内容(件名及び内容は一部省略しています)	議席 議決 番号 結果	1	2	3	6	7	8	10	11	12	議長
請願 第1号	教育予算の拡充を求める意見書の採択に関する請願書 少人数学級の推進と義務教育費国庫負担金制度の国負担割合を2分の1に復元することをもとめるもの。 請願者 太良町の教育を考える会 代表 大石 聖	採択 賛9・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
請願 第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係わる意見書の採択に関する請願書 教職員定数改善の推進と義務教育費国庫負担金制度の国負担割合を2分の1に復元することをもとめるもの。 請願者 太良町の教育を考える会 代表 大石 聖	採択 賛9・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書 第1号	教育予算の拡充を求める意見書 請願第1号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い国に意見書を提出するもの。 内容 1. 小学校2年生から3年生における35人以下学級を早急に実現すること。さらにより豊かな教育環境を整備するために、35人以下からさらに踏み込んだ施策を計画・実施すること。 2. 教育の機会均等と教育水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するとともに国負担割合を2分の1に復元すること。 提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長	可決 賛9・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
意見書 第2号	教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係る意見書 請願第2号の採択を踏まえ、その趣旨に沿い国に意見書を提出するもの。 内容 1. 子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教員定数改善を推進すること。 2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元すること。 提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、衆議院議長、参議院議長	可決 賛9・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-



六月十八日・二十三日
西部教育事務所と共に大浦中・多良小の教育現場を訪問した。

● 学校の教育現場を訪問 ●

一般質問

田川 浩 議員

小中学校の統合問題について その後進展はあったか

答▼引き続き太良町教育環境整備検討委員会と
教育委員会で協議していきたい

学校問題について

議員 昨年の9月議会で、町内小中学校の統合についてさまざまな角度から議論する必要があると質問したが、その後どのような話し合いがなされたか。



教育長 太良町教育環境整備検討委員会では2回議題として取り上げて、県内での位置、また、小中一貫や統合した場合の長所短所を見極めながら協議していこうという状況だ。

議員 統合問題を完結させるのに一般的に10年ほどかかるようだが、そのスピードで大丈夫か。
教育長 小規模だからこそ生徒たちへの目が行き届き、指導ができるということもある。そういう状況を眺めながら、先々どういふ学校の規模がいいのか検討していきたい。

議員 今の状況を見て判断していくということが、結局何年も続くのではということを危惧している。県の教育委員会が県立高校の再編案を出すように、町の教育委員会がまず案を出すという考えはないか。

教育長 教育委員会内では一定の方向性は決めている。ただ、検討委員会という組織もあるので、まだ教育委員会がそういう案を出す時期ではないと考える。

議員 大浦中学校は10年後ぐらいには生徒数60名前後になる。そうなる前はクラブ活動も、例えば野球部とサッカー部のどちらをとるかということになる。そういう現実を関係者の皆さんに提示して、統合するにせよ、しないにせよ、今のうちに方向性を決めなければならぬのではないのか。

教育長 県内の統合したところ、小中一貫のところなどの意見を参考にしながら、検討委員会と教育委員会と協議していきたい。



財政問題について

議員 本町の財政状況とその構造はどうか。

財政課長 健全な財政状況だ。ただ、自主財源の比率が約23%しかなく、地方交付税などの依存財源に大きく頼っていて脆弱ともいえる。

議員 平成25年に佐賀西信用組合から2億2,830万円の借入れがあるが、調達方法と内容は。

財政課長 縁故債ということで数社見積りのうち、最低利率で決定した。3年据置き、25年償還である。

議員 据置き期間をなくして効果を上げていく自治体もあるので参考にしてもらいたい。また、本町には52億円ほどの基金があるが、運用方法と運用益は。

会計管理者 決算用普通預金及び定期預金での運用を行っている。運用益は445万ほどである。

議員 大分の国東市では110億円の基金を一本化して運用し、2億円を超える運用益を出している。研究したらどうか。

会計管理者 本町で取り入れが可能なものについては今後研究していきたい。

一般質問

坂口 久信 議員

若者の定住促進について

答▼平成28年度から計画的に行う

議員 若者定住の住宅建設を計画されている多良地区の果協跡地、大浦地区の町有地について具体的な内容は？

町長 果協跡地の建設計画としては、平成28年度か



ら年次計画で行い最終的には18戸くらいを予定している。大浦地区については、今年度で用地造成を計画し建設については、平成28年度には発注できるように計画している。

議員 高齢者向け住宅の併設は考えられないか。

町長 多良地区の果協跡地、大浦地区の町有地での高齢者向け住宅の建設についてはこれから先、高齢者が多くなり独居老人が増加している現状を考え、高齢者向け住宅も必要になると思うので、私の任期中に計画したい。

議員 住宅用建設用地からJR多良駅への連絡橋設置は考えられないか。

町長 跨線橋の設置については、JR九州本社へ要望活動を行ってきた。しかしながらまだ具体的な回答はもらっていないため引き続き要望活動を行っていく。

議員 入居の優先順位と家賃、土地の利用方法について。

町長 子育て支援と人口対策だから当然町外転入者が第1優先で家賃は今から決定するが三万円くらい、住宅については10年間住んでその後譲渡し、土地については固定資産になるので今内部で調整をしている。

自然休養村大ホールの改修について

議員 自然休養村大ホール

ルは、各種講演会等で使用されているが座席の幅も狭く出入りが大変でまた車椅子等身障者の皆さんが非常に不便に感じるとの声も聞くが今後改修はできないか。

町長 平成6年度の増改築工事をして20年が経過しているが利用される町

民の中には窮屈を感じる方も多いと聞くが座席本体の損傷や劣化は見られず現状では良好な状態であるので改修については考えていない。誰もが利用しやすい優しい施設の整備の必要性は感じている。今後中長期的な視点に立って判断したい。



太良町果実農業協同組合跡地

一般質問

牟田 則雄 議員

既存企業の体質強化の促進は図られているか

答▼ 経営革新、小規模事業者持続強化等に
取り組んでいる。

議員 「第四次太良町総合計画」の中に商工業の振興とあり、その中の既存企業の体質強化をし後継者の育成をし事業の拡大等の促進を図るとあるが進捗状況は。



町長 経営意欲の高揚、後

議員 一次産業で特に農業については強化策として

圃場の整備、改植、大型機械の購入等かなりの支援がされているが他の企業にも具体的な強化策は考えているか。

企画商工課長 現在実施

しているのは商工会による経営指導や町融資で、年間で限度額700万円の融資等で支援している現状である。

議員 太良町の定住政策

に沿って町内の企業が人を雇い入れ、生活できるような給料を払えば社会保険等が上乗せして費用がかさむ今の状況ではなかなか採用できないという話も聞くがそこら辺に対する手当等は考えられないか。

町長 何人か雇用すれば

給料の補填は無理だが福利厚生費等検討する時期が来ていると思う。今後研究課題として雇用実態等調査し

ながら検証していく。

議員 町内に昔からある豆腐屋さん、まんじゅう屋さん、こんにやく屋さん等

後継者がいなく技術継承が難しい職業はしおまねき等を利用し継承できないか。

町長 しおまねきを利用

して技術のノウハウを取得して太良町の産品を極力持続させていきたい。

観光施設の整備について

議員 観光の振興につい

てですが太良町は山や海の自然ゆたかな町とよくいわれるが、自然を資源にしなければ振興は図れないと思うが。

町長 町の事業である

200年の森の中に遊歩道をつくりその周辺にバンガロー等つくりキノコ栽培等をやりそこで採れたてを食べてもらうことも考えている。

議員 場所を選定して例

えば日ノ辻等永年かけて公園化し観光資源をつくれな

いか。

町長 たしかにそういうことも必要と思う。行政と一体となり現地等模索し場所を選定し観光資源をつくりたい。





今回の議会報告会は、老人クラブ連合会主催の高齢者短大におもむき、司会を末次利男議長が行い、平成27年3月定例会の内容を各議員が説明し、後に質問を受けるというスタイルで行った。

報告内容

「平成27年3月定例会」

一般質問内容について

平古場公子議員

町の子育て支援、結婚祝い金、住宅提供について

牟田則雄議員

過疎地区の独居老人対策について

田川浩議員

ICTによる高齢者の見守りについて

新年度の主要事業について

久保繁幸議員

お返しの商品付きふるさと納税について

坂口久信議員

合併処理浄化槽設置整備事業補助金について

江口孝二議員

イノシシなど有害鳥獣被害防止対策補助金について

下平力人議員

農地基盤整備事業補助金について

所賀廣議員

中学校の空調設備改修事業について

川下武則議員

学校給食の無償提供について



報告内容についての質問と回答

- Q. 合併浄化槽にした場合の効果は
- A. 竹崎を漁業集落排水にして水質が綺麗になったと聞いている。合併浄化槽も同様の効果が期待できると思う。
- Q. 畦畔のコンクリート整備事業の広報は大丈夫か。
- A. 事務嘱託員会議や生産組合長会議などで周知徹底させていきたい。

その他の質問と回答

- Q. 諫早湾干拓問題に対して、町議会としての取り組みは。
- A. 開門調査の早期実現を国と県に対して陳情している。
- Q. 町内に観光スポットの目玉のようなものを何か作れないか。
- A. 意見として受け止め、実現に努力していきたい。

報告会を終えて

今回は、老人クラブ連合会さんの協力を得て百人を超える参加をしていただき、有意義な報告会をすることができました。

1時間15分という時間の中、熱心に聞き入ってもらい、また鋭い質問ももらうことができ、皆さんの町政に対する関心の高さを感じることができました。

われわれ議会も、そういう皆さんの付託と期待に応えるべく、これからさらに精進していかねばと気持ち新たにしました。今回のご参加本当に有り難うございました。

茶々伊っぷく亭 模擬議会を体験!!

平成27年5月22日議会事務局の計らいで模擬議会を計画していただき質疑応答の時間を設けていただいた。

立ち上げてから日も浅い「茶々伊っぷく亭」。会を進める毎に、反対する面も多々有る。又、地域の方々からは、応援の声もあがる今回、町政六十周年という節目。それを機に、太良町役場内見学と言う計画を組む。何度となくお世話する方々に集まって頂き当日を迎えた。

社協のバスを借り、旅行気分で車中にぎやか。目的地の役場前に着き、総勢三十人の移動となる。エレベーターを利用し、三階へ上がると、「八十歳過ぎてるけど、三階へは、初めて来た」と言う声も聞こえる。議場では、それぞれの椅子を借り体を休める一方職員の方々の説明も聞く。質疑応答の時間を設けてもらい、町への疑問を投げ掛けた。この時は、しーんと静まり返った部屋にも笑いがもれた。ほんの短い時間で有ったが、貴重な時間をすごし、次の場所へと移動した。

茶々伊っぷく亭 代表



熊本県西原村議会 総務福祉常任委員会 視察研修来庁

期日：平成27年5月20日

熊本県西原村議会の総務福祉常任委員会7名の皆さんが太良町へ視察研修に訪れました。

研修テーマは、「高齢者と子育て支援の充実について」と、「一次産業と一体化した商工観光業の振興について」でした。

役場からは副町長と担当課、議会からは末次議長が応対し、活発な意見交換がなされました。特に給食費の無料化についての説明は、興味深く聞いてもらえたようです。



第40回町村議会 議長・副議長研修会



期日：平成27年5月26～27日

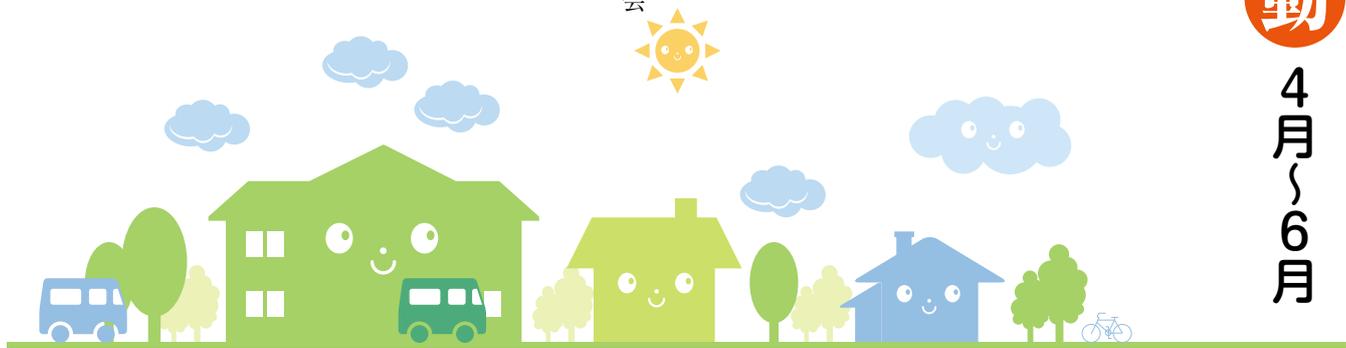
2日間にわたり、全国町村議会議長・副議長研修会に参加いたしました。どこの町村も議員数削減や、報酬削減、議員のなり手不足、政治への無関心、高齢化がどんどん進んでいることなどに苦慮されているとのことでした。

「日本の健康の鍵は農山漁村が握る」と題して講演があり、日本の農業人口は10年で50万人減少し、食糧自給率は1960年に79%あったのが2013年には39%となり、食料や水の確保が今後の課題であると話され、強い決意をもって自分の自治体をつくってほしいと締められました。

議会の主な活動

4月～6月

- | | | |
|---|--|--|
| 6月 | 5月 | 4月 |
| <ul style="list-style-type: none"> 25 九州各県町村議会議長会協議会 24 議会広報編集委員会 23 学校教育現場視察(多良小) 18 学校教育現場視察(大浦中) 17 山林運営委員会 12 6月定例会議案審議 9 第37回議会活性化特別委員会 9 6月定例会一般質問 5 全員協議会 5 6月定例会招集 2 議会運営委員会 | <ul style="list-style-type: none"> 25 平成27年度太良町防衛協会総会 27 第40回町村議会議長・副議長研修会 22 佐賀県町村議会議長会臨時総会 22 佐賀県後期高齢者医療広域連合議会5月臨時会 20 第36回議会活性化特別委員会 20 熊本県西原村議会から行政視察 19 佐賀県町村議会議長会 14 杵藤地区町村議会議長会定期総会 14 高齢者短大 議員と語る会 7 全員協議会 | <ul style="list-style-type: none"> 29 第58回町民体育大会 22 太良町戦没者慰霊祭 15 第35回議会活性化特別委員会 9 小・中学校入学式 6 議会広報編集委員会 5 太良町消防団入退団式 1 議会広報編集委員会 |



平成27年度前期(4月～6月分)
議長交際費の支出状況

種別	件数	支出額(円)
祝儀	1	5,000
会費	—	—
慶弔	—	—
贈呈	—	—
謝礼	—	—
その他	—	—
合計	1	5,000

街角クイズ!!

お買物券が
当たる!

Q) 町内のどの地区の
交差点でしょうか?

A) ○○地区

解った方は、ハガキに答えを明記し、住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記に応募下さい。
〒849-1698 太良町大字多良1-6太良町議会議務局「街角クイズ係」宛

※締め切り／7月末日 消印有効
※当選発表はお買物券の発送(抽選)をもって代えさせていただきます。
前回は多数のご応募ありがとうございました。



編集委員会

委員長 所賀 廣
副委員長 田川 浩
委員 牟田 則雄
江口 孝二
平古場 公子



編集室より

高温多雨の日々が続き、熱中症対策に翻弄された6月でした。7月は海や山でのレジャーの季節となります。10日には白浜海水浴場、11日には中山キャンプ場がオープンします。ご家族連れでご利用ください。
本編集委員での議会だよりは最後となりました。4年間ご愛読いただき、ありがとうございました。